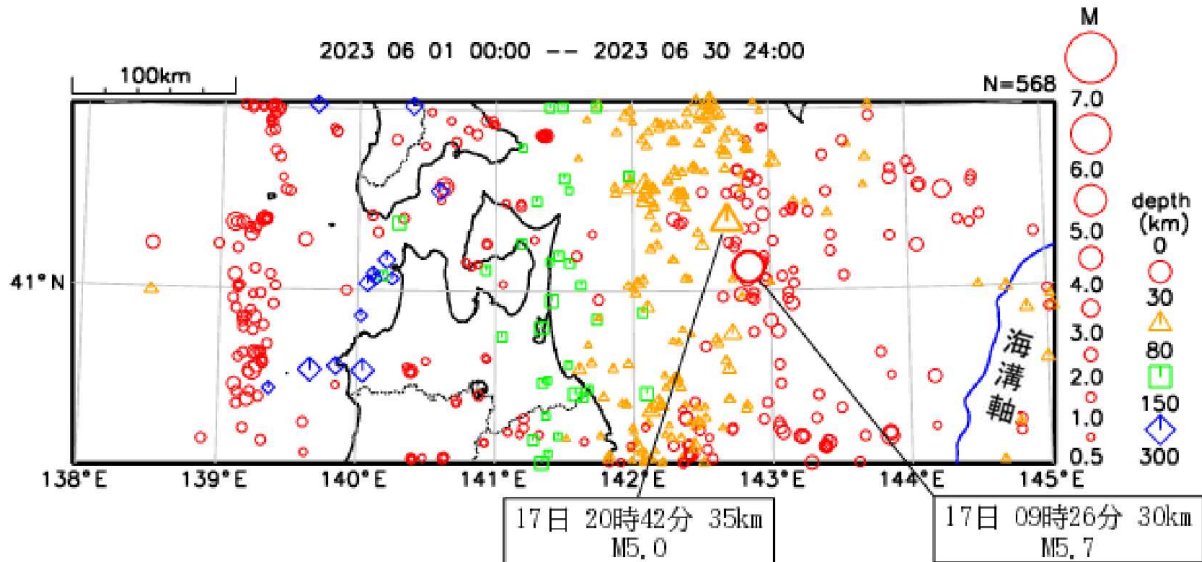


青森県月間地震概況

2023年6月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点
M（マグニチュード）：地震の規模

吹き出しをつけた地震は概況で取り上げたもの。

【6月の地震概況】

この期間、青森県とその周辺を震源とする地震の回数は568回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は12回であった。

11日18時54分に苫小牧沖の深さ136km（図の範囲外）でM6.2の地震が発生し、北海道で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。県内では、むつ市、階上町、東通村で震度4を観測したほか、広い範囲で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震に対して、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。

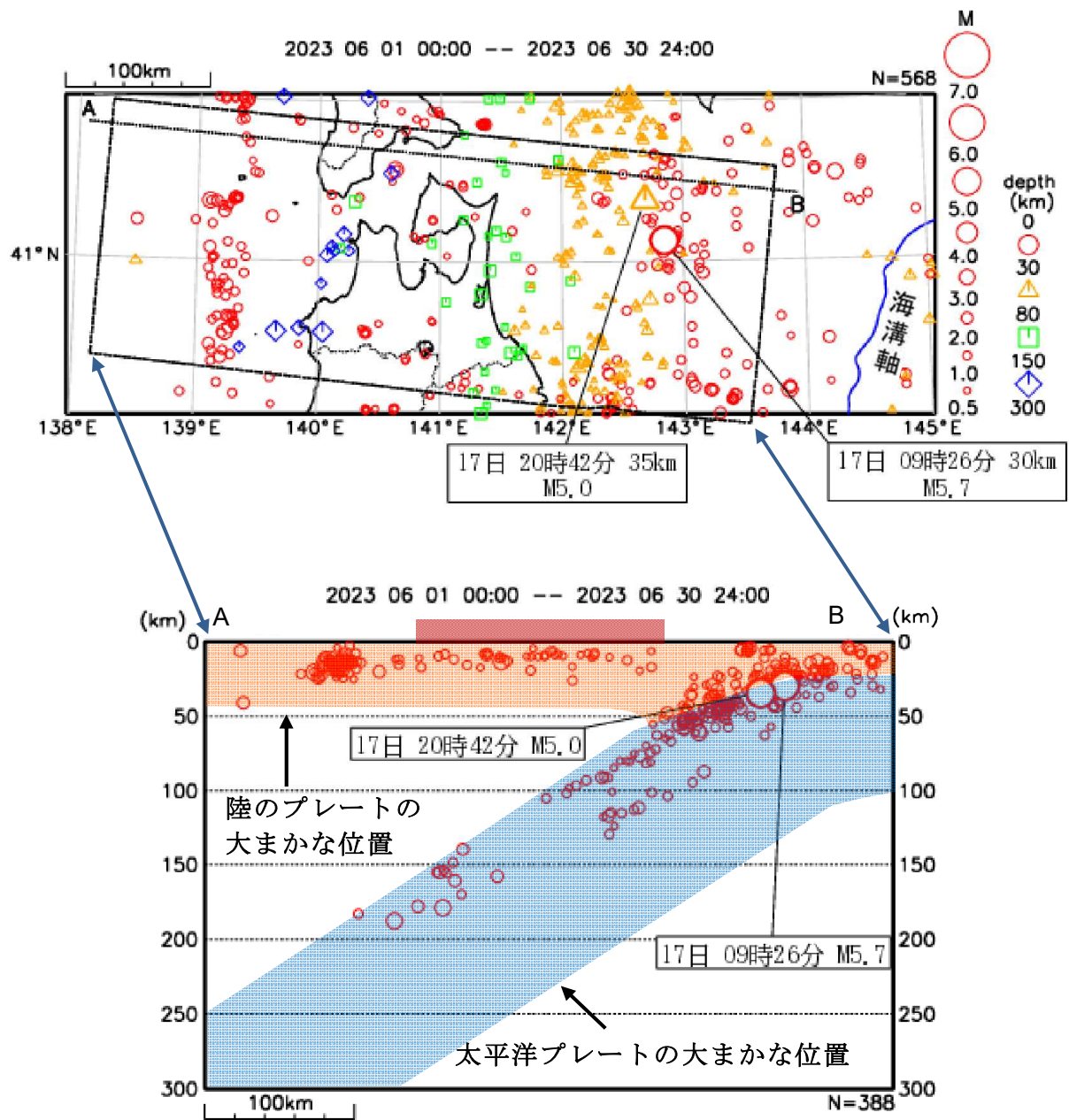
※情報発表に用いた震央地名は【浦河沖】である。

17日09時26分に青森県東方沖の深さ30kmでM5.7の地震が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度3を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度2～1を観測した。県内では、八戸市、野辺地町、東通村などで震度3を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。同日（17日）の20時42分にも青森県東方沖の深さ35kmでM5.0の地震が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した。県内では、八戸市、三沢市、むつ市などで震度2を観測したほか、広い範囲で震度1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多く考えられる。

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年6月1日～2023年6月30日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年06月03日19時35分	浦河沖	42° 00.3' N	142° 34.2' E	65km	M5.1
青森県	震度 2 : 八戸市南郷* 階上町道仏* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内* 震度 1 : 青森市花園 青森市浪岡* 五所川原市金木町* 蓬田村蓬田* つがる市車力町* 外ヶ浜町蟹田* 藤崎町水木* 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町沖田面* 青森南部町苦米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市大畑町奥薬研 むつ市金谷* むつ市川内町* 大間町大間* 東通村尻屋* 東通村白糠* 風間浦村易国間* 佐井村長後*				
2023年06月11日18時54分	苦小牧沖	42° 33.5' N	141° 54.9' E	136km	M6.2
青森県	震度 4 : 階上町道仏* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内* 震度 3 : 平内町小湊 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 野辺地町田狭沢* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 東北町上北南* 六ヶ所村尾駈 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苦米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市川内町* 大間町大間* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 風間浦村易国間* 佐井村長後* 震度 2 : 青森市花園 青森市中央* 青森市浪岡* 五所川原市栄町 五所川原市太田 五所川原市敷島町* 五所川原市相内* 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 今別町今別* 蓬田村蓬田* 板柳町板柳* 鶴田町鶴田* つがる市柏* つがる市稲垣町* つがる市車力町* つがる市木造* 外ヶ浜町平館* 中泊町中里* 弘前市城東中央* 黒石市市ノ町* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 田舎館村田舎館* 平川市猿賀* 平川市柏木町* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 七戸町七戸* 横浜町寺下* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村出戸 三戸町在府小路町* 田子町田子* 青森南部町沖田面* おいらせ町上明堂* むつ市大畑町奥薬研 むつ市脇野沢* 東通村白糠* 佐井村佐井* 震度 1 : つがる市森田町* 外ヶ浜町三厩* 中泊町小泊* 弘前市和田町 弘前市弥生 弘前市賀田* 弘前市五所* 鱒ヶ沢町舞戸町鳴戸 鱒ヶ沢町舞戸町小夜* 深浦町長慶平 深浦町深浦岡町 深浦町岩崎* 西目屋村田代* 大鰐町大鰐* 七戸町北天間館 新郷村戸来*				
2023年06月17日09時26分	青森県東方沖	41° 08.0' N	142° 50.6' E	30km	M5.7
青森県	震度 3 : 平内町小湊 八戸市南郷* 野辺地町田狭沢* 七戸町森ノ上* 東北町上北南* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苦米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* 東通村砂子又沢内* 震度 2 : 青森市花園 青森市中央* 青森市浪岡* 五所川原市栄町 五所川原市敷島町* 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 蓬田村蓬田* 板柳町板柳* 鶴田町鶴田* つがる市柏* つがる市森田町* つがる市稲垣町* つがる市車力町* つがる市木造* 外ヶ浜町蟹田* 中泊町中里* 鱒ヶ沢町舞戸町鳴戸 鱒ヶ沢町舞戸町小夜* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 七戸町北天間館 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 三戸町在府小路町* 田子町田子* 青森南部町沖田面* 階上町道仏* 新郷村戸来* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又蒲谷地 震度 1 : 五所川原市太田 五所川原市相内* 今別町今別* 外ヶ浜町平館* 外ヶ浜町三厩* 中泊町小泊* 弘前市和田町 弘前市弥生 弘前市城東中央* 弘前市賀田* 深浦町長慶平 深浦町深浦岡町 西目屋村田代* 田舎館村田舎館* 平川市猿賀* 平川市柏木町* 八戸市島守 六ヶ所村出戸 むつ市大畑町奥薬研 大間町大間* 東通村尻屋* 東通村白糠* 風間浦村易国間* 佐井村長後*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年06月17日18時37分	日高地方東部	42° 14.4' N	142° 54.5' E	54km	M4.1
青森県	震度1 : むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
2023年06月17日20時35分	オホーツク海南部	47° 11.7' N	147° 50.8' E	457km	M5.8
青森県	震度2 : 平内町小湊 八戸市南郷* 青森南部町苫米地* 階上町道仏* むつ市大畑町中島*				
	震度1 : 青森市花園 青森市浪岡* 平内町東田沢* 外ヶ浜町蟹田* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駸 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町平* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 東通村砂子又沢内*				
2023年06月17日20時42分	青森県東方沖	41° 23.1' N	142° 41.3' E	35km	M5.0
青森県	震度2 : 平内町小湊 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 野辺地町田狭沢* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町沖田面* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
	震度1 : 青森市花園 青森市中央* 青森市浪岡* 五所川原市敷島町* 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 今別町今別* 蓬田村蓬田* 鶴田町鶴田* つがる市柏* つがる市稲垣町* つがる市車力町* つがる市木造* 中泊町中里* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 田舎館村田舎館* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 七戸町北天間館 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 六ヶ所村尾駸 六ヶ所村出戸 三戸町在府小路町* 田子町田子* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市大畑町奥薬研 むつ市川内町* むつ市脇野沢* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 東通村白糠* 佐井村長後*				
2023年06月19日13時50分	十勝地方南部	42° 29.4' N	143° 01.2' E	59km	M5.0
青森県	震度1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 東北町上北南* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*				
2023年06月22日16時39分	青森県東方沖	41° 35.0' N	142° 05.4' E	55km	M4.1
青森県	震度3 : 東通村砂子又沢内*				
	震度2 : 東通村砂子又蒲谷地				
	震度1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 横浜町林ノ脇* 東北町上北南* 六ヶ所村尾駸 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* むつ市川内町* 東通村尻屋* 東通村白糠*				
2023年06月22日19時30分	空知地方南部	43° 04.9' N	141° 57.6' E	157km	M4.6
青森県	震度1 : むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
2023年06月24日02時39分	宗谷東方沖	45° 42.2' N	143° 11.0' E	338km	M5.8
青森県	震度2 : 階上町道仏* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
	震度1 : 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駸 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市川内町* 東通村砂子又蒲谷地 東通村白糠*				
2023年06月25日17時46分	岩手県沖	40° 09.0' N	142° 01.1' E	61km	M3.7
青森県	震度1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 階上町道仏*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年06月28日08時38分	日本海北部	42° 09.4' N	134° 28.0' E	518km	M6.3
青森県	震度2 : 階上町道仏*				
	震度1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬*				
	東北町上北南* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 青森南部町平*				
	おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地				
	東通村砂子又沢内*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

「火山への登山の備え」

これから夏休み等で登山を計画している方もいらっしゃると思います。そこで、安全に登山を楽しむために、「火山への登山の備え」として準備しておくこと・知っておくべきことを紹介します。

◆「火山の情報を集める」

- ・登山を計画している山が活火山かどうかを把握し、火山に登る場合は火山に対する正しい知識を持つことが大切です。青森県内には4つの活火山（恐山、岩木山、八甲田山、十和田）があります。

必要な情報は、気象庁ホームページの「火山登山者向けの情報提供ページ」から入手できます。

火山登山 気象庁

検索

で検索するか、または、バナー



をクリックすると、「火山登山者向けの情報提供ページ」に移動します。

火山登山者向けの情報提供ページ

火山登山者向けの情報提供ページ(全国)

火山を選択

活動状況

火山活動の状況(岩木山)

岩木山の活動状況

噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)

最新の火山情報

火山の活動状況や警戒事項等を確認することができます。また、火山ハザードマップにより、火山現象（大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流等）の影響が及ぶ範囲を知ることができます。

◆「情報を正しく理解する」

「噴火速報」

登山中の方や周辺にお住まいの方に、火山が噴火したことを端的にいち早く伝え、身を守る行動を取っていただくために発表します。噴火速報が発表されたら、直ちに身の安全を図りましょう。

気象庁ホームページ、テレビ、ラジオ、携帯端末などで発表を知ることができます。

「火山の状況に関する解説情報」

噴火警戒レベルの引き上げ基準に現状達していないが、今後の活動の推移によっては噴火警戒レベルを引き上げる可能性があるかと判断した場合、または判断に迷う場合に、「火山の状況に関する解説情報（臨時）」を発表します。

また、現時点では噴火警戒レベルを引き上げる可能性は低いですが、火山活動に変化がみられ






るなど火山活動の状況を伝える必要があると判断した場合には、「火山の状況に関する解説情報」を公表します。火山活動の変化を認識しつつ、最新の情報に注意する必要があります。

「噴火警報・噴火警戒レベル」

噴火警報は、生命に危険を及ぼす火山現象（大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流等の発生から短時間で火口周辺や居住地域に到達し、避難までの時間的猶予がほとんどない現象）の発生が予想される場合やその危険が及ぶ範囲の拡大が予想される場合に「警戒が必要な範囲」（生命に危険を及ぼす範囲）を明示して発表します。

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分して発表する指標で、噴火警報・噴火予報に付して発表します。火山に登る前には、その火山の噴火警報・噴火警戒レベルを確認しましょう。

噴火警戒レベル

種別	名称	対象範囲	噴火警戒レベルとキーワード		説明			
					火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応	
特別警報	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域 及び それより 火口側	レベル 5	避難		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法等を判断）。	
			レベル 4	高齢者等 避難		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）。	警戒が必要な居住地域での高齢者等の要配慮者の避難、住民の避難の準備等が必要（状況に応じて対象地域を判断）。	
警報	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から 居住地域 近くまで 火口周辺	レベル 3	入山規制		居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制。状況に応じて高齢者等の要配慮者の避難の準備等）。	登山禁止・入山規制等、危険な地域への立入規制等（状況に応じて規制範囲を判断）。
			レベル 2	火口周辺 規制		火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活。（状況に応じて火山活動に関する情報収集、避難手順の確認、防災訓練への参加等）。	火口周辺への立入規制等（状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断）。
予報	噴火予報	火口内等	レベル 1	活火山で あること に留意		火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。	

注1：住民等の主な行動と登山者・入山者への対応には、代表的なものを記載。
 注2：避難・高齢者等避難や入山規制の対象地域は、火山ごとに火山防災協議会での共同検討を通じて地域防災計画等に定められています。ただし、火山活動の状況によっては、具体的な対象地域はあらかじめ定められた地域とは異なることがあります。
 注3：表で記載している「火口」は、噴火が想定されている火口あるいは火口が出現しうる領域（想定火口域）を意味します。あらかじめ噴火場所（地域）を特定できない伊豆東部火山群等では「地震活動域」を想定火口域として対応します。
 注4：火山別の噴火警戒レベルのリーフレットには、「大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流等が居住地域まで到達するような大きな噴火が切迫または発生」（噴火警戒レベル5の場合）等、レベルごとの想定される現象の例を示しています。

◆「登山届の作成・提出」


火山に限らず、登山届制度が導入されている山に登山を行う際には、必ず登山届（登山計画書）を作成し、提出しましょう。登山届の提出を、条例で義務化している都道府県もあります。下記に登山届に関するホームページを参考までにお知らせします。

日本山岳・スポーツライミング協会：<https://www.jma-sangaku.or.jp/sangaku/plan/>
 日本山岳ガイド協会「Compass（コンパス）」：<https://www.mt-compass.com/>

◆「登山中の心得」

登山中の心得

～火山に登山をする際には、以下のようなことを心がけ、リスクを下げましょう～

- 何の前ぶれもなく噴火する可能性もあります。常に火口付近の様子に気を付けましょう!

- 噴気などの異常現象を発見した時は、安全な場所まで避難または下山するとともに、地元市町村や警察、気象台などに通報しましょう。

- 火山ガスは空気より重く、窪地や谷などに溜まっていることがあります。絶対に立ち入らないでください。
- 登山中は、携帯電話の電源はONにし、緊急速報メールや防災行政無線から流れる情報に注意しましょう。通信機器の電波が入りにくい場所もありますので、電波が届いているかどうか確認することも大切です。
- 噴火により、火口近傍には無数の大小の噴石が吹き飛ばされ、直接、生命や人体に被害を与えます。噴火に遭遇したら、直ちに火口から離れるとともに、近くの山小屋やシェルター、岩陰などの身を隠せる場所に避難しましょう。また、ヘルメット・ゴーグルを着用し、マスクや湿らせたタオルなどで口を覆いましょう。


<出典>内閣府 HP「防災情報のページ」：火山への登山の備え

https://www.bousai.go.jp/kazan/kazan_sonae/index.html